

<b>PTA活動紹介</b>		高P連受付番号	4
PTA(学校)名	愛知県立大府東高等学校	部門	ノンジャンル
活動テーマ	大東祭PTA活動		
キーワード	委員会主体	予算の見直し	達成感
開催日	平成28年9月13日(火)		
場所	大府東高等学校校内		
時間	午前9時～午後3時		
参加者	PTA役員・委員 50名	生徒 約200名	保護者・来校者 100名
趣旨	毎年恒例となっている学校祭「大東祭」におけるPTA活動として、7年前から「PTAサロン」と称した、保護者と生徒、保護者同士の交流の場を提供していますが、PTA委員会からサロンに加えて、新たな企画運営をしたいとの申し出により、予算を見直し、委員会が主体的に、「フェアトレード物販」「駄菓子屋」など、達成感を得られる活動を行うことにした。		
活動ポイント	主体的な活動を促し、活動後の達成感を得る。		
主体委員会名・講師名等	文化委員会、国際交流委員会		
<b>【学校祭「大東祭」PTA活動】</b>			
<p>・PTAサロン</p> <p>学校祭において、保護者生、職員、生徒、来校者の交流に場として「PTAサロン」と称したカフェコーナーを企画、運営しています。このサロンで提供するコーヒーは、開発途上国で生産される製品をフェアトレード(適正価格による公平な貿易)で購入した豆を使用し、本校の教育目標のひとつである国際理解の一端をPTAから発信しています。</p>			
			
メール送信先	info@aichikoupren.org		

・国際交流員会活動「フェアトレード物販」

PTAサロンに併設し、多くの生徒、来校者にフェアトレード商品を知ってもらい、実際購入していただくことで、品質と対価を実感していただこうと、PTA国際交流委員会が主体となって、商品選びから販売までを行いました。来校者からは、「フェアトレードについて知ることができた。」と、理解いただき、やりがいのある活動です。



・文化委員会活動「駄菓子屋」

今年度の学校祭で、「ゲーム付きの駄菓子屋」をオープンしました。文化委員会が主体となり、企画から運営まですべてを行いました。企画では、私たちが子供の頃、駄菓子屋で楽しんだ思い出を共有したいとの思いから、生徒と保護者(PTA)と一緒に楽しめる内容にしました。当日は、たくさんの生徒が来店し、笑い声があふれていました。



【予算の見直し】

PTAが、例年の行事予定ない新規事業を行う場合、予算措置が課題となります。ルーティンの事業を継続しながら新たな予算を確保することは、至難の業です。そこで、PTA常任役員は、学校事務局とともに予算の調整方法と直近2か年の予算執行率を再度精査し、効果的な予算配分を行いました。このことは、私たちのPTA会費の用途を理解する上でも意義のあるものとなりました。

PTAが主体となって活動するためには予算と事業のバランスが重要です。予算を見直すことで、事業に責任を持ち、主体的に活動し、達成感を得ることができると思います。